

第3回 SciREX オープンフォーラム  
「科学技術イノベーション政策の新展開」  
シリーズ第三回

参加費  
無料

定員  
500人

# 科学技術イノベーション政策 におけるEBPM実現の展望

2021.1.18 (月) 18:30～20:00

Zoomにて開催

特設HP <https://www.scirex-openforum.info/>

## シリーズ第三回概要

科学技術イノベーション政策においても、EBPM (Evidence-Based Policy Making) への関心が高まっています。しかし、「エビデンスに基づく政策形成のサイクル」をどのようにイメージし、そこでいかなるデータや情報が必要となるかについては、必ずしも合意が得られている状況ではありません。日本において科学技術イノベーション政策分野でEBPMを推進するためには、どのような課題があるのでしょうか。様々な課題がある中で、どのようにすればそれら乗り越え、具体的な政策現場のオペレーションへと埋め込むことができるのでしょうか。本セッションでは、政策形成を担う行政府、エビデンスを作成し提供する側、EBPM等の政策形成・執行の仕組みを検討する立場の有識者とともに考えていきます。

## モデレーター



林 隆之

政策研究大学院大学 SciREX センター センター長代理/教授

## パネリスト (登壇順)



宮本 岩男

内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当) 付参事官



亀井 善太郎

PHP 総研 主席研究員/  
立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科 特任教授



菱山 豊

文部科学省科学技術・学術政策研究所 所長

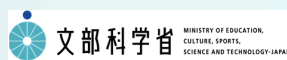
お問い合わせ

オープンフォーラム運営事務局 : [Nagoya\\_zoom6@takenaka-co.co.jp](mailto:Nagoya_zoom6@takenaka-co.co.jp)

主催



共催・協力



SciREX拠点大学・関係機関

科学技術イノベーション政策は、大きな転換点を迎えています。政策が対象とする範囲は、科学技術の振興のみならず、デジタル技術の急速な普及による社会の変化への対応や、SDGsのように複雑で多様な社会課題への貢献など広がりを見せ、多様なステークホルダーの参画や共創が求められています。更に、新型コロナウイルスの発生は、政策と科学のコミュニケーションや相互の信頼、そしてエビデンスに基づく政策決定について、一部の専門家のみならず、広く社会に対し問題を提起するものとなりました。また、ポストコロナにおける課題解決のための研究開発の振興、人材育成の在り方、サイエンスコミュニティそのものの多様化など、様々な側面で従来とは異なる新たな展開の必要性を突き付けています。今、科学技術イノベーション政策として、何が求められているのでしょうか。政策と科学の関係性はどうか進化すべきでしょうか。国内外の動向を紹介するとともに、2011年度から実施してきた文部科学省補助事業・科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」(SciREX事業)における取り組み等も紹介しながら、セミナーシリーズとして多岐にわたる角度から議論します。

## スケジュール

4テーマ・11セッションを、2020年12月下旬～2021年3月にかけて開催します。

テーマ：【1】政策と科学の関係、【2】EBPM、【3】人材育成、【4】共進化

M：GRIPS SciREX センター主催のメインセッション P：各拠点・関係機関からの提案セッション

#	日時	テーマ	企画者	セッション名等
1	12/22 (火) 18:30-19:30	【1】	GRIPS SciREXセンター	M1：科学と政治、政策
2	1/11 (月) 18:00-19:30	【3】	九州大学 CSTIPS	P1：九州大学CSTIPSにおけるSTI政策専修コースの7年間を振り返る
3	1/18 (月) 18:30-20:00	【2】	GRIPS SciREXセンター	M2：科学技術イノベーション政策におけるEBPM実現の展望
4	1/21 (木) 18:00-19:30	【2】	京都大学 STiPS	P2：EBPMに向けた自治体との連携による健康、医療のデータ活用
5	1/26 (火) 18:30-20:00	【1】	JST 社会技術研究開発センター	P3：研究と政策の架橋をめぐる課題 —アフターコロナ後の政策のための科学に向けて
6	2/5 (金) 18:00-19:30	【3】	GRIPS SciREXセンター	M3：変わりゆく科学技術イノベーション政策のエコシステムと人材育成
7	2/12 (金) 18:30-20:00	【3】	GRIPS GiST・SciREXセンター 東京大学 STIG	M4：科学技術イノベーション政策研究・教育の現在と未来
8	2/16 (火) 18:00-20:00	【1】	東京大学 STIG 大阪大学 STiPS	P4：リスクガバナンスとコミュニケーションの新展開—新興感染症、自然災害、気候変動への複合的対応
9	2/17 (水) 18:00-20:00	【4】	GRIPS SciREXセンター	M5：政策と科学の共進化—その望ましい姿と現実、次のステージに向けて—
10	3/9 (火) 18:30-19:30	【1】	GRIPS SciREXセンター	P6：科学技術外交
報告会	2/17 (水) 時間調整中	【4】	文部科学省	P5：研究開発プロジェクト報告会

※日程やセッション名など、随時更新

## 対象者

科学技術イノベーション政策に関心のある政策立案関係者、研究者、企業、NPO等マルチステークホルダーによる政策形成や推進に向けて、多様な方々のご参加をお待ちしております。